

CONTENTS

▼土木に関わる人と活動

▽つなぐ活動

・インフラメンテナンスの
地域協働の取組み：ISS+
SLIM Japan

CNCP通信

VOL.113/2023.9.5

■今月の土木■



●8月4日「橋の日」のイベント（宮崎「橋の日」実行委員会）

▽社会課題への取組み

・インドネシアの農村地域
における村民主導型給水事
業スキームを通じた給水人
口率の改善：小田嶋龍飛

▼土木のはなし

▽これも土木

・お城における土木の話
(3)：大友正晴

▼フレンズコーナー

・8月4日「橋の日」宮崎
発祥の取組を全国に発信～
「橋」への想いを、地域づ
くりの架け橋に～
：湯川大介

▼事務局通信



●橋橋の橋みがき ●「とんところ地震」絵本の贈呈

■8月4日「橋の日」宮崎発祥の取組を全国に発信 ～「橋」への想いを地域づくりの架け橋に～

8月4日（ハシ）「橋の日」は、昭和60年に宮崎県延岡市出身の湯
浅利彦氏が提唱した宮崎発祥の記念日です。宮崎「橋の日」実行委員
会は、昭和62年に設立し、宮崎市中心部の大動脈である国道220号
の大淀川に架かる橋橋において、第1回「橋の日」イベントを開催して
以来、今年、37年目を迎えることができました。本稿では、当会のこ
れまでの取組についてご紹介します。

（宮崎「橋の日」実行委員会：湯川大介）

<https://hashinohi.jp/>

▼フレンズコーナーに続く。



●今月のフレンズは、
土木学会インフラパートナー団体の仲間です。

